

2025. 11. 23

＊ 週 報 ＊

東戸塚

No.2752 Vol.54-11

第1=9:00~10:15 第2=10:30~11:45 第3=18:00~19:00

「さて、主の使いがピリポに言った。『立って南へ行き、エルサレムからガザに下る道に出なさい。』そこは荒野である。」（使徒 8 : 26）

<第1礼拝>

<第2礼拝>

司 会

前 奏 奏 楽

頌 栄 新聖歌 6 0

一同・起立

主 の 祈 り 歌・新聖歌 5 4

一同・起立

聖 書 交 読 詩篇 1 3 4 : 1 ~ 3 (旧 1076 頁)

一 同

祈 禱

司 会 者

暗 唱 聖 句 詩篇 1 2 6 : 4 ~ 6

一 同

ワ ー シ ッ プ 馬槽の中に、ほむべきかな

一 同

聖 書 拝 読 使徒 8 : 2 6 ~ 4 0 (新 249 頁)

司 会 者

説 教 「一人の救いのために」

カポンポン頼基

賛美・献金 新聖歌 3 8 7

使 徒 信 条 新聖歌 826 頁

一同・起立

頌 栄 新聖歌 6 3

一同・起立

祝 禱

伊東 献仁

報 告

チャーチ・オブ・ゴッド 東戸塚キリスト教会

〒244-0804 横浜市戸塚区前田町 507-15

電話 045-821-2517

主任牧師:伊東献仁 牧師:伊東美穂 協力牧師:カポンポン頼基 名誉牧師:伊東宏明、伊東博子

2025年11月23日 聖日礼拝「一人の救いのために」使徒の働き 8:26～40
「さて、主の使いがピリポに言った。『立って南へ行き、エルサレムからガザに下る道に出なさい。』そこは荒野である。」（使徒8：26）

I. 新しい働きは御言葉に押し出されて始まる(8:26)

- * ピリポが成功していたサマリアの働きから、神は彼を「荒野」へと導かれた。
- * 神の導きは時に理解できず、先が見えない。しかし、従う者に神のご計画と祝福がある。

II. 御霊に従う者は一人のために走り寄る(8:27-35)

- * ピリポが出会ったのはエチオピアの高官——社会的に成功していたが、心は渴いていた人物。
- * ピリポは「来るのを待つ」のではなく、御霊の導きに従って「走り寄った」。
- * 私たちに与えられた霊は「力と愛と慎みの霊」である。（Ⅱテモテ1:7）
- * キリストご自身も私たちに「走り寄られた方」であり、私たちもその愛に押し出される。

III. 聖霊は一人の救いのために働かれる(8:36-40)

- * 高官は御言葉を理解し、信じ、バプテスマを受けた。
- * その救いは大きな群衆の前ではなく、荒野の道で起こった。
- * 神は数ではなく、魂一人一人を見ておられる。